

## 目的

- 国内IGF活動に参加する次世代を育成する
- 次世代／若者の定義は、30歳以下 (<https://yigf.de/>によれば)

## スケジュール

- 2022年の国内IGF本会合をターゲットとする？
- 2023年の国内IGF本会合をターゲットとする？
- IGF 2023をターゲットとする？

## 必要なこと

- 何を達成したいか決める
  - 若者人材育成？
  - イベント開催？
  - 既存イベントへの若者送り込み？
  - インターネットガバナンスに関して若者が勉強できるようにする枠組みの構築？
- 立ち上げチーム組成
- エンゲージメント計画作成

## 参考

- YouthxPolicyMakers at the IGF 2021  
<https://yigf.de/news/youthxpolicymakers-at-the-igf-2021/>
- Youth IGF at IGF 2021
  - <https://yigfen.nask.pl/>
  - <https://www.gov.pl/web/igf2021-en/youth-igf4>
  - NASK (National Research Institute)が、ポーランドでYouth IGFが発足した時点から、後援者としての役割を担ったとのこと。

## 参考例)2022年ユース・ブラジル・プログラム

[Programa Youth Brasil 2022](#) の機械翻訳プラスアルファです。

18歳以上26歳未満<sup>12</sup>の方は、ユースプログラムにご参加を！

ブラジルインターネット運営委員会(CGI.br)は、次世代のインターネットリーダーの育成を目指し、Internet Societyなどの協力のもと、Youth@IGFプログラム(<http://igf2015.br/pt-BR/program-youth-igf>)<sup>3</sup>を立ち上げました。

プログラム制作の前提として、若者たちはインターネットを使って世界中の人々と出会い、「流行」するビデオを作り、私たちを感動させる芸術を生み出すなど、さまざまな方法でオンライン文化を形成していると考えられています。彼らは、私たちに考えさせるようなオンラインの社会運動を始め、その背後にいて、夢のインターネットを構築しているのです。しかし、インターネットガバナンスに関する政策議論となると、そのほとんどが議論のテーブルについていないのが現状です。

このシナリオを変えるために、ユースプログラムでは2015年から、数名の若者がインターネットガバナンスを取り巻く問題に初めて触れることができるようにしています。

2022年、Youth Brasilは、[LACIGF 15](#)に10名、[Fórum da Internet no Brasil](#) (FIB、ブラジルインターネットフォーラム)12に40名(開催都市から20名、外部から20名)、IGF 2022に10名の若者を送り、インターネットガバナンスの3大フォーラムに最大で60名の若者を派遣する予定です。このプロセスには、ファシリテーターとして選ばれたプログラムOBが全面的に同行します。

注: COVID-19の流行により、対面形式の3つのイベントは確認中です。オンライン形式で行われる場合は、Youth Brasil プログラム組織から新しいガイドラインが発表される予定です。すべてのユース(ファシリテーターまたは参加者)は、COVID-19に対するワクチン接種サイクルを完了し、少なくとも2回のワクチン接種を受けていることが不可欠です。

## ファシリテーター選定について

ディベートのファシリテーターとして、過去の開催で優秀な成績を収め、フォーラムの日程に参加するだけでなく、1月から12月の間に週8時間以上献身的に活動できる若者5人を選びます。

また、ファシリテーターの選考にあたっては、性別、地域、専攻分野の多様性を考慮します(応募者のグループに応じて、技術系、法律系、国際関係系、コミュニケーション系などの若手を選考します)。ファシリテーターとして活動するための年齢制限はありません。

希望者は、<https://cursoseventos.nic.br/turma/inscrever/youth-brasil-2022>にある応募フォームから申し込んでください。選ばれた候補者は、この期間中のコミットメントと引き換えに、以下のイベントへの参加を支援されます:LACIGF 15、FIB 12、IGF 2022。この助成金には、航空券、宿泊費、イベント当日の食事代が含まれています。

## プログラム参加者の選考について

2022年ユース・ブラジル・プログラムは、4つのフェーズで構成されています。

1. 指導学習
2. インターネットガバナンスに関するイベントへの入札参加登録

<sup>1</sup> 18歳(最低年齢2021年11月15日)以上26歳(最低年齢2021年12月15日)未満であること。この年齢範囲外の方は失格とします。

<sup>2</sup> 2021年版は開催されず、2021年版の若年層が2022年版に参加できない可能性があることを考慮し、2022年版では例外的に年齢制限を1歳引き上げることとしました。

<sup>3</sup> 【記者注】ブラジルパライバ州ジョアンペソアで開催されたIGF 2015の一環で開催されました。

3. イベント参加準備のためのウェビナーシリーズ
4. インターネットガバナンスに関するイベント(LACIGF、FIB、IGF)への参加支援

## 1. 指導学習

最大150名の参加者が選ばれ、4週間にわたり、次のようなテーマで直接学習します。

- インターネットの技術的基礎
- インターネットガバナンスエコシステム
- ブラジルと世界におけるインターネットガバナンスの原則
- インターネットガバナンスの現状と課題

指示された学習は、事前に選択された資料の提供と、オンラインプラットフォーム上でのグループディスカッションで構成されます。参加者は5つのグループに分かれ、ファシリテーターが同行します。

## 2. イベント参加登録

参加者は、事前学習終了後、最大2つのイベント(そのうちの1つはブラジルのインターネット・フォーラム)に参加登録する必要があります。参加助成金授与のために、参加者のディスカッションでのパフォーマンスを分析します。

## 3. 参加手当

参加助成のコンペティションに登録された若者の中から、LACIGF 15に10名、FIB 12に40名(開催都市から20名、開催都市以外から20名)、IGF 2022に10名の若者を選出する予定です。

助成の内容は以下の通りです。

- 航空運賃
- 宿泊費
- イベント開催日の食事代

選定された若者がFIBが開催される都市に住む人の場合、支援内容はイベント当日の食費のみとなります。

選ばれた場合、若者は要求されたすべての書類を期限内に提出し、参加するイベントの前と期間中、すべてのオンラインおよび対面での活動に参加することを約束し、参加に関する詳細な報告書を提出しなければなりません。

## 4. ウェビナーシリーズ

インターネットガバナンスのイベント(LACIGF、FIB、IGF)のいずれかに参加するために資金援助を受けることが決まった参加者は、対応する準備のためのウェビナーに参加する必要があります。イベント参加に向けたウェビナーを2回以上開催予定です。

## スケジュール

- 2021年11月1日～2021年11月15日:ファシリテーター登録(2021年11月22日まで延長)
- 2021年11月26日:選ばれたファシリテーターの発表

- 2021年11月15日～2021年12月15日：プログラム参加者の登録（2021年12月22日まで延長）
- 2022年1月20日：選抜された参加者を発表
- 2022年1月27日～2022年1月28日：指導学習プラットフォームの使用方法について
- 2022年1月31日～2022年03月04日：直接学習
- 2022年3月7日～2022年03月11日：イベントへの参加希望表明
- 2022年4月8日：各イベントの当選者発表
- 4月、5月：FIB12に選抜された若者の受け入れ準備
- 2022年4月11日から2022年4月22日まで：FIB12の旅行券とホテル予約
- 2022年5月30日～2022年6月3日：FIB 12
- 6月、7月：LACIGFに選ばれた若者の準備期間
- 2022年8月（日程未定）：LACIGF 15
- 8月～11月：IGFに選抜された若手の準備期間
- 2022年11月：IGF 2022

## 選考基準

ブラジル在住で、18歳以上26歳未満であることが条件です。

- インターネットに関する学習への興味と熱心さ
- 公の場で報告書や投稿を作成し、立場を守るための文章力、論証力
- ポルトガル語、英語の語学力
- インターネットの原則、特に[Netmundial宣言](#)と[CGI.br十ヶ条](#)に示されている原則との整合性。
- 定期的にインターネットに接続し、学習や準備のためのWebセミナーに参加することができます。
- 選出されたインターネットガバナンスイベント（LACIGF、FIB、IGF）の全期間に参加可能であること。
- 11ヶ月以上有効なパスポートを所持していること。

過去に本プログラムに参加された方も、上記の条件を満たし、過去の報告書に未記入がない場合に関し、応募可能です。

また、選考の過程でも考慮されます。

- 性別の多様性
- 地域の多様性
- 色や人種の多様性
- 研究分野の多様性（応募者のグループに応じて、技術分野、法律分野、国際関係分野、コミュニケーション分野などの若者を求める選考を行います。）

候補者は、ファシリテーターとNIC.brのメンバーで構成される評価委員会により評価されます。

## 参加者の義務

- 指導学習フェーズへの参加
- 参加するイベントの準備のためのウェビナーへの参加
- イベント期間中、プログラム・コーディネーションが予定するミーティングへの参加
- 会期中の主要なセッションやワークショップへの参加

- イベント終了後、最大15日後にお届けする参加報告書(郵送形式)の記入提出

## 参考例) [Youth@IGFプログラム](#) (ブラジル、2015年開催)

### はじめに

国連(UN)の後援のもと、第10回インターネットガバナンスフォーラムが、2015年11月10日から14日までブラジルのジョアン・ペソアで開催されます。

2015年1月、ブラジルインターネット運営委員会(CGI.br)は、IGFブラジル2015に向けた大きな影響の1つとして、ラテンアメリカの若者の議論への参加を増やすべきだと考え、決議 CGI.br/RES/2015/003 により、「ラテンアメリカ若者の参加育成に関するワーキンググループ」を設置することを承認しました。

CGI.brとインターネットソサエティ(ISOC)は、オンラインコースプログラムを通じてインターネットガバナンス問題に関するトレーニングを提供し、過去のインターネットガバナンスフォーラムへの奨学金プログラムも提供してきた経験があります。

新世代のリーダーを育成し、インターネット・ガバナンスに関する議論へのラテンアメリカ・カリブ地域の若者の参加を促進する目的で、CGI.brとInternet Societyは共同で「Youth@IGF」プログラムを立ち上げることにしました。

さらに、「Youth@IGF」プログラムは、NetMission.asia、INSAFE、Dínamo、SaferNet Brasilといった国内外のプログラムによる成功に刺激を受けており、これらのプログラムは、Google、インテル、Yahooといった企業とともに、このイニシアティブへの参加と支援に関心を表明しています。

### プログラムについて

Youth@IGFプログラムは、オンラインコース、ディスカッショントラック、IGFブラジル2015に参加するためのスカラシップの3つの主要フェーズで構成される予定です。

### オンラインコース

120名の参加者が選ばれ、4週間のオンラインコースで、以下のモジュールを扱います。

- インターネットガバナンス入門
- インターネットのステークホルダーと利害関係グループ
- インターネットインフラ、標準、プロトコル
- インターネットの原理

参加者は30人のクラスに分かれ、各グループにモデレーターが付き、研究に同行します。授業はポルトガル語、英語、スペイン語で行われます。

## ディスカッショントラック

第1期プログラム参加者全員に、以下のテーマでディスカッショントラックの一つを選んでいただき、知識を深め、議論していただきます。

- イノベーションとアントレプレナーシップ
- プライバシーとセキュリティ
- インターネットガバナンス

各トラックでは、最新のインタラクティブな資料を用いてグループ内でダイナミックなディスカッションを行うほか、各分野の著名な専門家を招いたウェビナーも開催される予定です。各トラックに最低1名のファシリテーターを配置し、作品に伴走します。ポルトガル語、英語、スペイン語で行われる予定です。

## 参加型奨学金

コース参加者の中から、リーダーシップ、コミットメント、献身を発揮した60名の若者を選び、IGF ブラジル2015に参加するための奨学金を授与します。フェローのために、グループの活動をフォローするための定期的なミーティングや、若者のIGFへの効果的な参加を支援するメンターによるサポートなど、具体的な現地での活動が予定されています。奨学金には、イベント期間中の渡航費、食費、宿泊費が含まれます。

## タイムライン

- 7月17日～8月9日: Youth@IGFプログラムへの参加登録
- 8月14日: 選考通過者の発表
- 8月17日: オンラインコース開始
- 9月18日: オンラインコース終了
- 9月21日: ディスカッショントラック開始
- 10月09日: 「IGFブラジル2015」参加スカラシップ当選者発表

Youth@IGFのプログラムに参加したいですか？

応募はこちらから

<https://cursoseventos.nic.br/turma/inscrever/programa-youth-igf-t1>

応募受付は2015年08月09日までです。

## 選考基準

応募資格は、18歳以上25歳未満で、次の事項が実証できる方です。

- インターネット関連の学習に対する興味と熱心さ
- 英語、スペイン語、ポルトガル語のいずれかを流暢に話すことができる。
- 人前で報告書や投稿を作成し、自分の立場を守ることができる文章力、論述力
- インターネットの原則、特にNetmundial宣言とCGI.br十ヶ条に示されている原則との整合性。
- インターネットアクセス

- オンラインコースとディスカッショントラックに週8時間以上参加すること(コース開始時に行われるウェビナーへの参加も含む)(これが応募者の主な条件となりますので、この約束を果たせるかどうか真剣に評価してください)。

また、選考過程では、地理的、分野的、性別的な多様性の基準も考慮されます。

重要: 第3フェーズ(参加費補助)では、Youth@IGFプログラムの参加率が90%以上で活動を終了した、選ばれた候補者のみが利用できる追加選考が行われます。

Youth@IGFのプログラムに参加したいですか？

応募はこちらから: <https://cursoseventos.nic.br/turma/inscrever/programa-youth-igf-t1>

応募受付は2015年08月09日までです。